

技術の名称

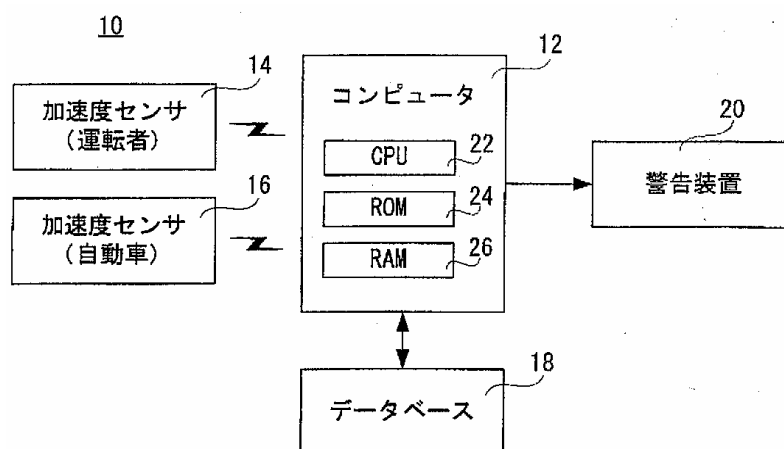
# 運転に際しての危険動作を検出する装置

## 適用分野

自動車運転装置、自動車の安全運転装置

- 目的 安全運転に不適切な操作を検出して危険運転を検知し、警報などを発して報知する。
- 効果 本発明によれば、安全運転に不適切な操作が検出されるので、危険運転操作が検知され、それが報知されるので、危険運転を未然に防止することができる。
- 技術概要 自動車教習場の教師などによる模範運転操作に関する情報を予め記憶せしめておき、一方、運転者の腕や肘、足などに運転に伴う動作を検出する加速度センサ14を取り付け、この加速度センサ14から運転者の運転操作に関する情報を取得して予め記憶させておいた教師情報とを比較してその相違が許容範囲をこえた場合に危険運転と看做して危険報知の検出を行う。

## ■ 特記事項,図など



- 主たる提供特許 特許等の名称 : 危険動作検出装置および危険動作検出方法  
登録番号 :  
出願番号 : 特願2006-325470 出願日 : 平成18年12月1日  
公開番号 :

- 実施実績 ○有、無
- 提供形態 ○実施許諾、×権利譲渡

お問合せ先 株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム  
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2  
TEL 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp